



家庭用ゲームソフトの技術的手段回避による著作権侵害の現状

2015年9月15日

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 (ACCS)

Association of Copyright for Computer Software





ACCSの紹介

正式名称

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会
(Association of Copyright for Computer Software)

活動趣旨

デジタル著作物の権利保護や著作権の普及活動を通じて、コンピュータ社会における文化の発展に寄与する。

会員数(2015年9月1日現在)

- ◆正会員 140社
- ◆賛助会員 29社



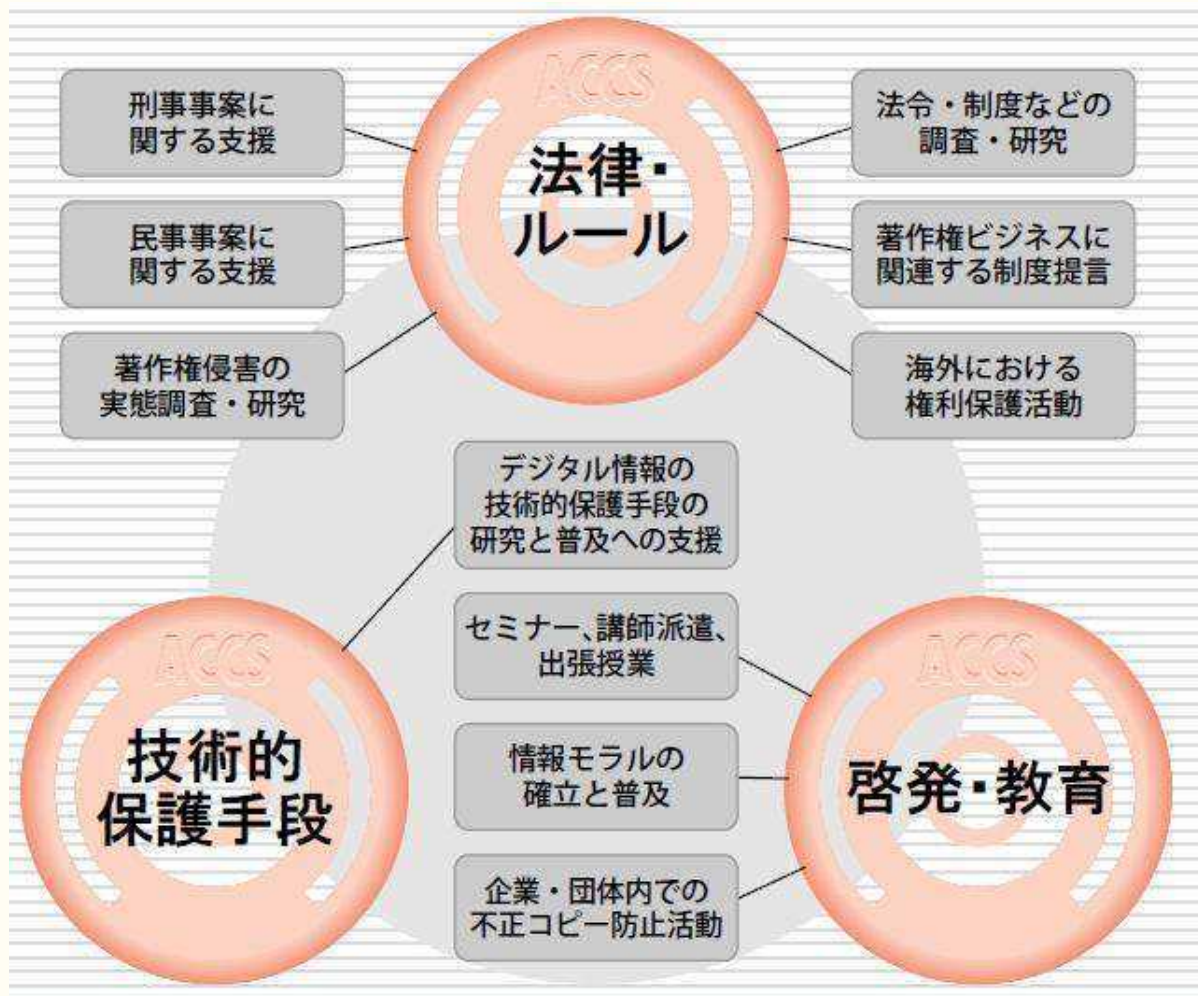
活動内容

- ・教育・広報啓発活動
- ・権利執行支援活動
- ・調査研究活動





著作権保護3つのポイントとACCSの活動





デジタル著作物の侵害事犯の変遷

関連する法制の動向

1985年 プログラムの著作物を著作権法で保護

1997年 公衆送信権の付与

1999年 技術的保護手段(コピーコントロール)の保護

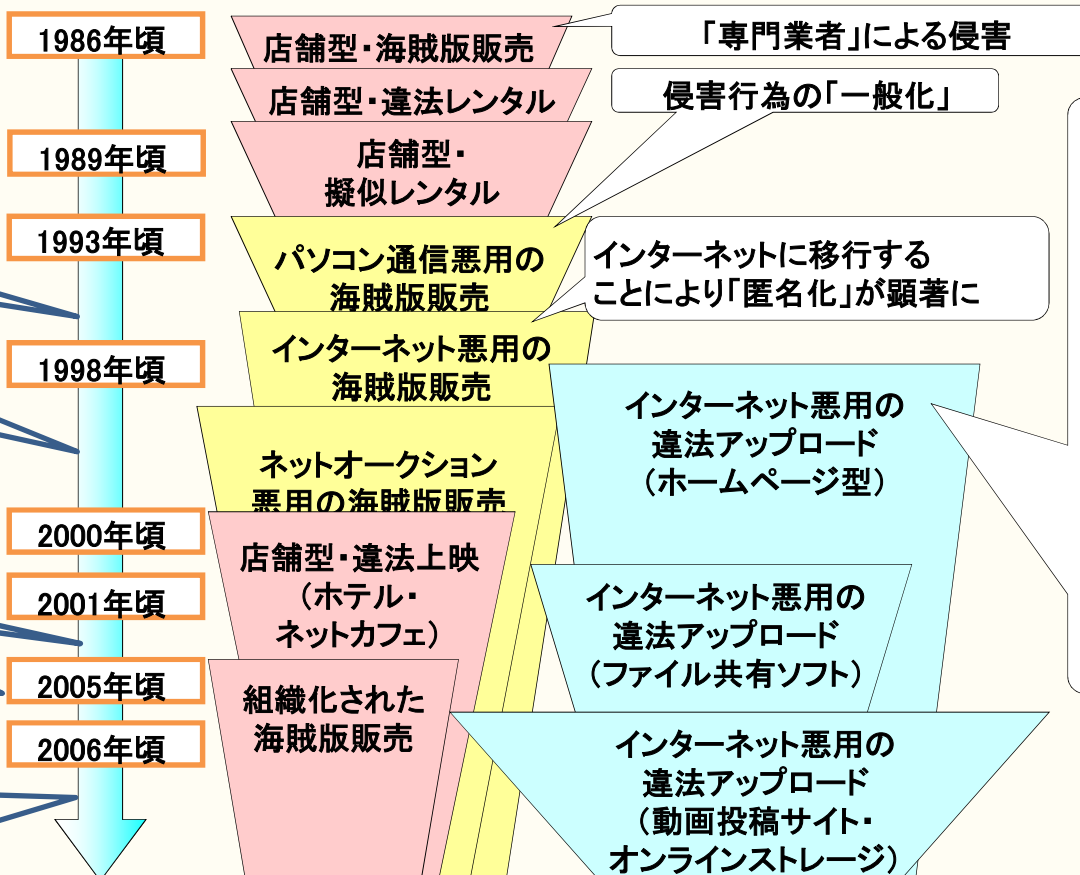
2002年 プロバイダ責任制限法

2005年 知財高裁の設置

2010年 私的使用の複製の範囲から一部のダウンロードを除外し違法化(違法ダウンロード)

2012年 違法ダウンロードの一部に刑事罰を付与

侵害事犯の変遷



「専門業者」による侵害

侵害行為の「一般化」

インターネットに移行することにより「匿名化」が顕著に

インターネット悪用の違法アップロード(ホームページ型)

インターネット悪用の違法アップロード(ファイル共有ソフト)

インターネット悪用の違法アップロード(動画投稿サイト・オンラインストレージ)

媒体を使わず著作物のデジタルファイルのみを送信する形態へ





家庭用ゲームソフトの著作権侵害①

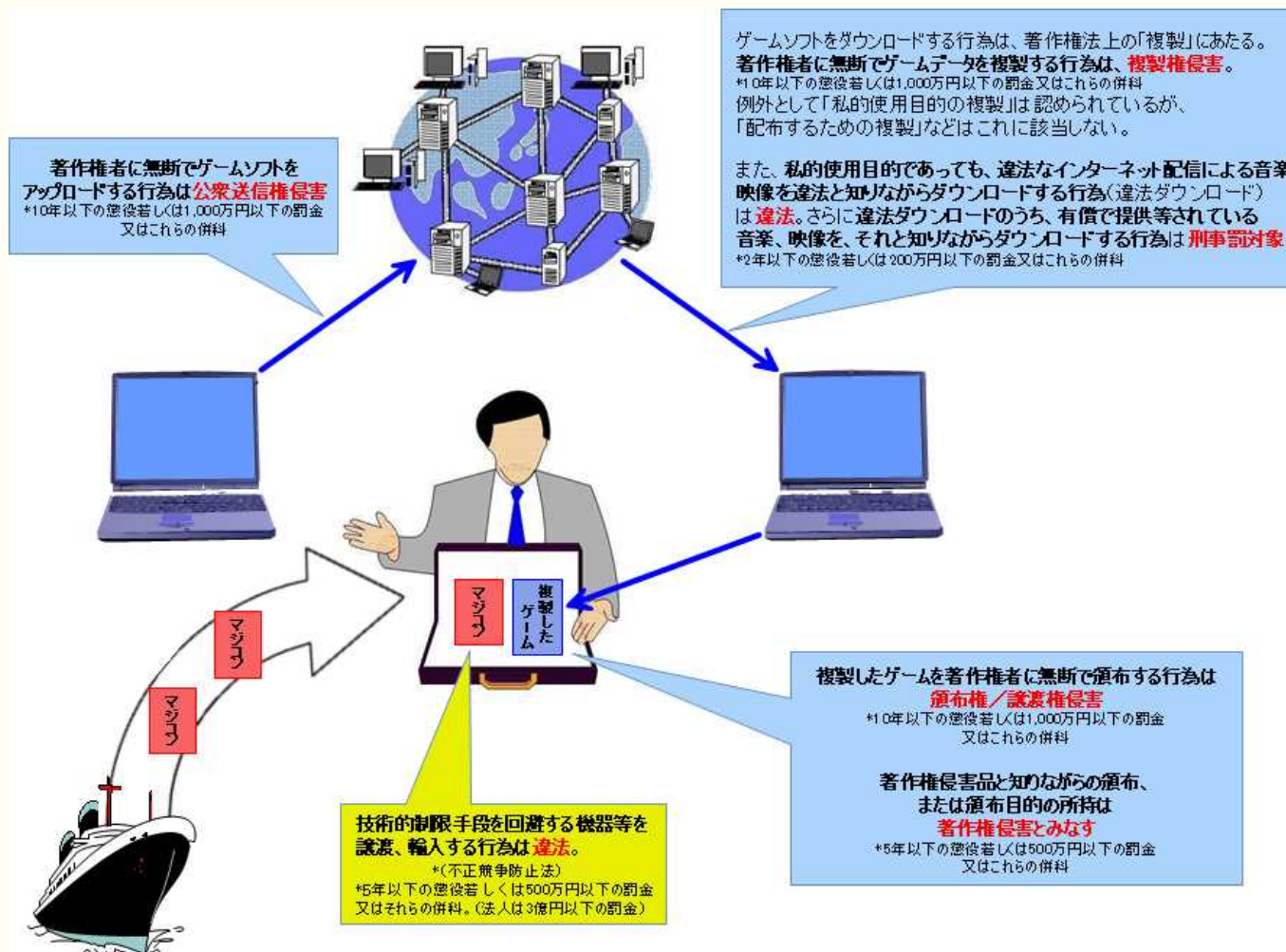
家庭用ゲームソフトと著作権侵害

- ◆ 家庭用ゲームソフトとは、PlayStation、Wii、XBOXなどの据置型ゲーム機およびPlayStation Vita、ニンテンドー3DSなどの携帯型ゲーム機の家庭用ゲーム機でプレイするゲームソフト
- ◆ 家庭用ゲームソフトは、インターネット上に違法アップロードされている。ただし、上記家庭用ゲーム機には技術的手段が施されており、違法アップロードされたゲームソフトをダウンロードしても、そのままではゲーム機は起動しないため、技術的手段を回避するためのツールを用い、ゲームソフトを動作させる。





家庭用ゲームソフトと著作権侵害②



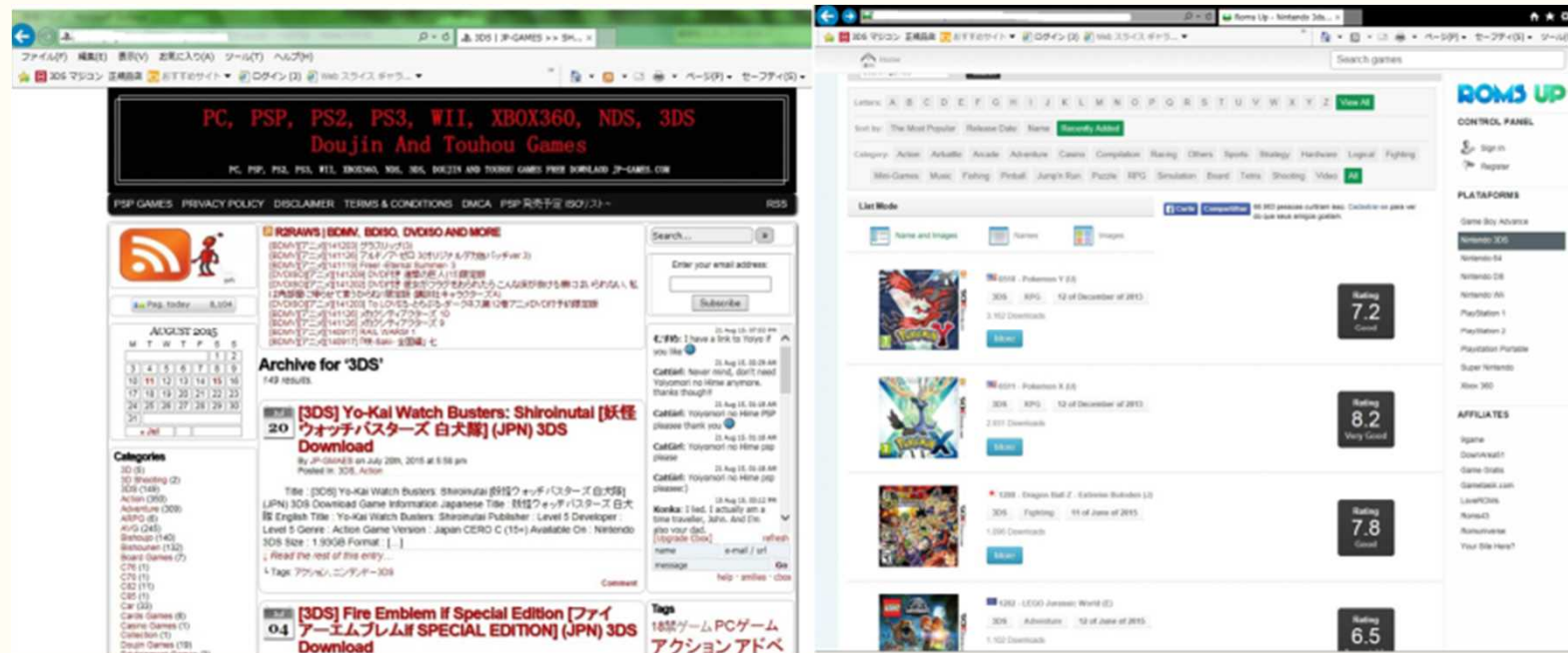


家庭用ゲームソフトの著作権侵害③

違法アップロードの場合～蔵置型

- ◆ オンランストレージ、サイバーロッカーなどのサーバーに蔵置される違法アップロードゲームソフトへのリンクを集積している。

ROMサイト(蔵置型違法アップロード態様)の一例





家庭用ゲームソフトの著作権侵害④

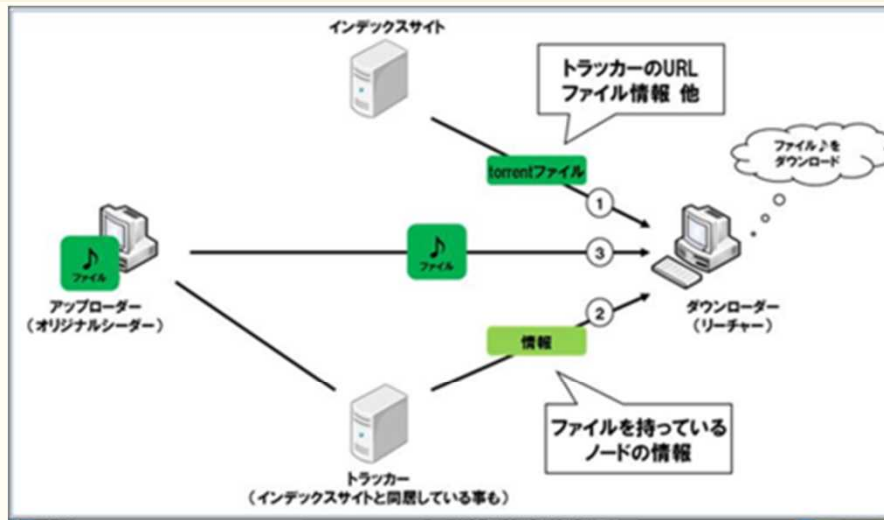
違法アップロードの場合～P2Pファイル共有ソフト

- ◆ P2Pファイル共有ソフトネットワークには、アプリケーションソフト内にファイルの検索機能を備えているもの（例：Gnutella）と、アプリケーションソフト内ではなく、ファイル検索機能を別途のサーバーに具備させているものがある（例：BitTorrent）。
- ◆ 後者の代表的なソフトであるBitTorrentでは、ユーザーは任意のインデックスサイトとよばれる検索サーバーでコンテンツを検索し、torrentファイルをダウンロード、BitTorrentネットワーク上でコンテンツをダウンロードする。



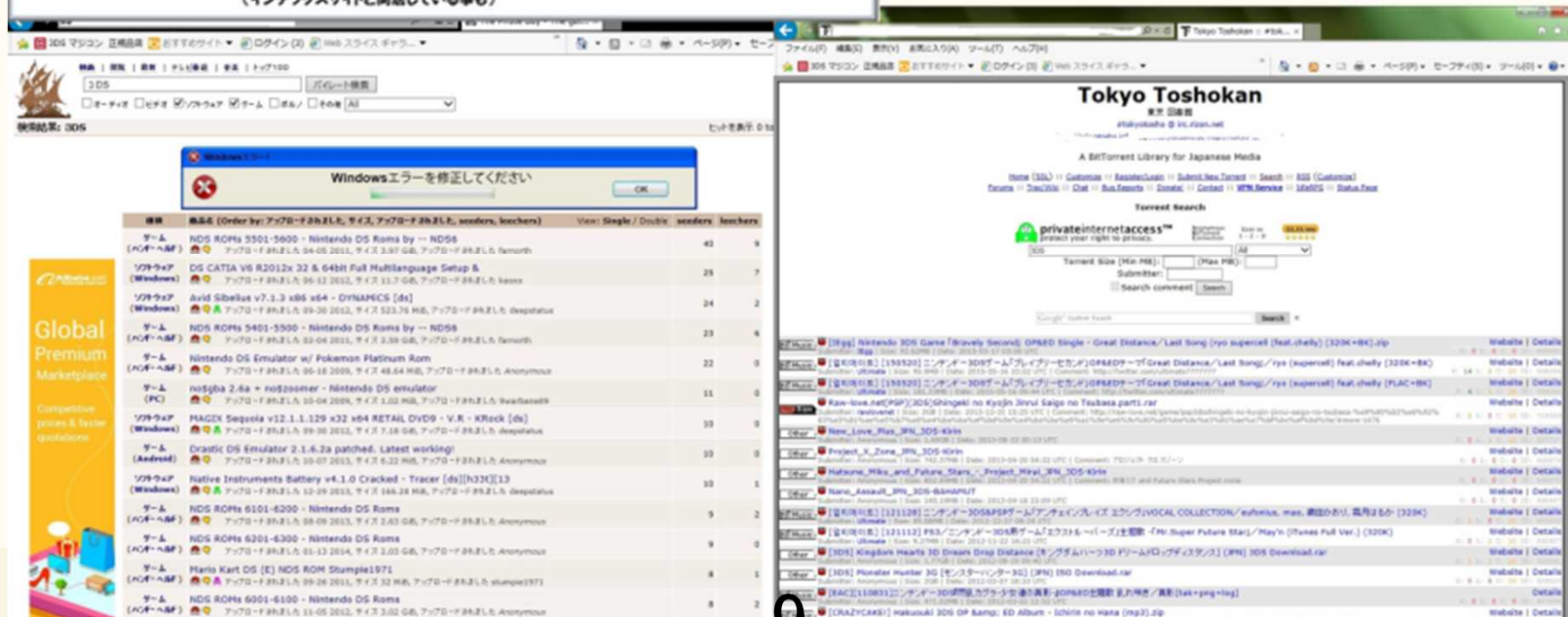


家庭用ゲームソフトの著作権侵害⑤



BitTorrentのファイルダウンロードの仕組み

著名なtorrentファイル検索サイトの一例





技術的手段回避ツールの状況①

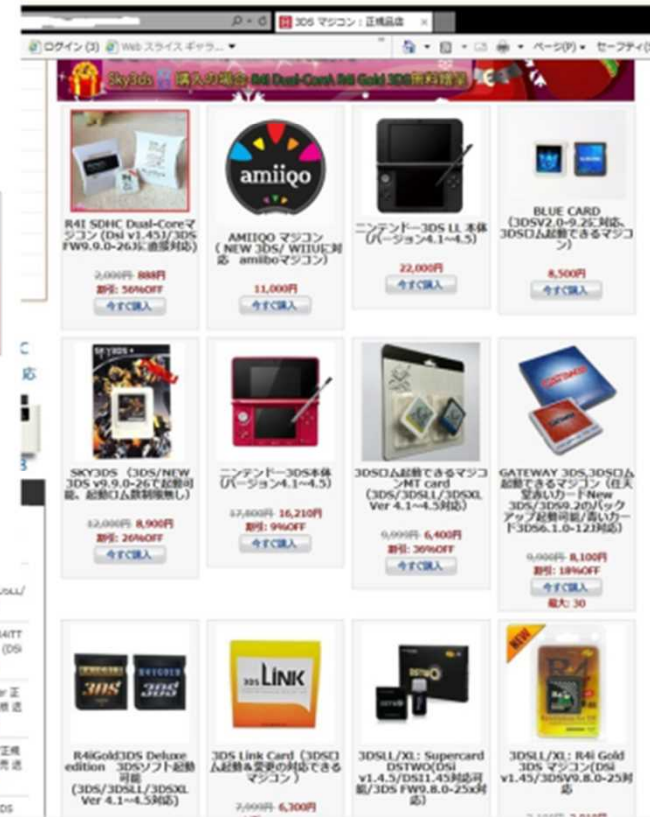
代表的な技術的手段回避ツールの状況(国内)

- ◆ 実店舗およびインターネットで販売されていたが、2011年の不正競争防止法改正と、権利者の対策により、現在では実店舗での販売はほぼ消滅。
- ◆ インターネットでの販売(Webサイト)については、2009～2010年頃は約250サイトが存在していたが、約200サイトが閉鎖または販売中止。現在まで販売を継続しているのは30サイト程度。
- ◆ なお、販売継続サイトについては、海外にサーバーを蔵置した日本市場向けの日本語サイトであるが、商品は、中国、香港から発送される。





技術的手段回避ツールの状況②



ツールの販売を継続しているサイトの一例





侵害対策

対策実績(2014年7月～2015年6月 ESAデータ※1)

マーケットサイト・オークションサイト等におけるマジコン・MODチップの出品削除数	25,109件
マジコン・MODチップの刑事摘発数	6件※2
マジコン・MODチップの税関での輸入差し止め個数	約4,300個
海賊版ゲームプログラムの違法アップロード削除ファイル数※3	17,574,511ファイル※4

※1 The Entertainment Software Association (ESA)では、全世界で約1,000サイトの監視を行っており、直近の1年間で流通した違法アップロードゲームファイルは782,839,228ファイルとしている。データに関しては、日本を除く海外で行った対策実績。

※2 内訳(MODチップ関連:4件、マジコン関連2件)

※3 対蔵置型サイト

※4 割合(アジア・太平洋地域:約18%、南北アメリカ地域:約57%、欧州地域:約25%)





ご清聴いただきまして、ありがとうございました。

